

## 国民参加の森林づくりの協定の公表

国民参加の森林づくり（多様な活動の森）について、協定を更新しましたので、公表します。

平成30年4月9日

沖縄森林管理署長 宮 俊輔

### 1 「国民参加の森林づくり（多様な活動の森）」の概要

#### (1) 趣旨

森林管理署においては、その多様で豊かな自然環境、森林・林業に関する知識と経験等を活用し、森林とのふれあいや国民参加の森林づくり等、国民の要請に応えるため、フィールドの提供や技術支援を行うなど、国民による国有林野の積極的な利用を推進してきたところです。

最近では、企業の社会的責任（CSR）活動や広範な区域における長期間活動が希望されるなど、国民のニーズも多様化・高度化してきています。

このため、それらの新たなニーズに対応し、多様な森林整備や保全活動の要請に対応するよう、協定締結による「国民参加の森林づくり」を推進しています。

この協定締結による「国民参加の森林づくり」の活動には、「ふれあいの森」、「社会貢献の森」、「遊々の森」、「多様な活動の森」など6種類の活動があります。

#### (2) 多様な活動の森

森林の保全を目的とした美化活動、自然観察、森林パトロール等の活動を行うことができます。

### 2 協定の名称

多様な活動の森における森林づくり活動に関する協定

### 3 協定の目的

この協定は、協定締結者の役割を明らかにするとともに、協定締結者の連携及び協力により、本協定に基づく多様な活動の森における活動が円滑に実施されることを目的としています。

### 4 位置

沖縄県八重山郡竹富町西表

① 白浜歩道区域（西表国有林141と林小班 0.54ha）

② 仲良川区域（西表国有林146と林小班ほか8.70ha）

5 活動内容

活動内容としては、イリオモテヤマネコをはじめとする貴重な野生動植物が生育・生息する西表島において、その環境を守る一助として、白浜歩道区域において外来種のアメリカハマグルマの駆除及び再生状況確認、仲良川区域において外来植物侵入状況調査を実施するものです。

6 協定締結者

(甲) 九州森林管理局 沖縄森林管理署長 宮 俊輔

(乙) 日本製紙株式会社 林材部長 瀬邊 明

7 協定締結期間

平成30年4月1日～平成35年3月31日